

青陵の「総合的な探究の時間」

青陵高校では、持続可能な社会を創るために探究学習を進めています。

未来予“創”図プラン

未来予“創”図プランとは、探究学習を進めることによって、社会の課題とSDGs（持続可能な開発目標）を関連させ、社会が少しでも暮らしやすく、持続可能なものになるように、そして自分が目指す職業分野が果たす役割について考えより良い未来を創るために一人ひとりが出来ることを考える学習です。

総合的な探究の時間で育てたい生徒像

- ①地域や社会全体の諸問題に関心を持ち、自分ごと化して課題を発見し、問題解決への道筋を考えることができる生徒。
- ②多様な人と協働して意見交換をし、自分の意見を述べることができる生徒。
- ③より良い地域社会の創り手として、未来に希望をもち、意欲的に行動できる生徒。

○ 学年テーマ

1学年／地域探究

グループ活動を中心に地元新潟を知り、課題を発見し、解決策を考える。



2学年／課題研究

社会の課題を発見し、テーマを設定して個人で研究する。



3学年／進路探究

進路分野で自分にできる社会貢献について研究し、進路実現につなげる。



○ 探究テーマの例 PICK UP

発展途上国の医療の現実と対策

全世界の人に医療を提供するにはどうしたらよいか

目崎 舞桜さん 3 17



LGBT平等と結婚についての考察

LGBTの人も結婚できる社会を!

山岸 彩夏さん 5 10 17



少年法は本当に必要か

少年法の見直しと内容

新潟県内の認知症患者さんとそのご家族が暮らせる地域づくり

音楽は人の感情と健康にどう影響を与えるのか



SDGsとは

SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の頭文字をとった言葉です。未来の世界をより良いものにするために、2030年までに私たちが達成すべき17つの目標です。誰一人取り残すことなく幸せに暮らす世界を作るために、身近なところから地球のためになる小さな一歩を踏み出そう。



生徒の取り組み

スポGOMI

12 13 14 15



7月22日(水)「スポGOMI新潟青陵高校大会」が行われました。「スポGOMI」は、企業や団体が取り組み、従来型のごみ拾いに「スポーツ」のエッセンスを加え、今までの社会奉仕活動を「競技」へと変換させた日本発祥の全く新しいスポーツです。新潟県では本校が初の学校単独開催、31名の生徒が参加しました。世界的にとても深刻になっている「海洋ごみ」問題に対して、生徒たちは楽しみながら学ぶことができました。

服のチカラプロジェクト

1 12 17



おにぎりアクション

1 2 3 4 10 15 17

～おにぎり食べて世界を変えよう～
10月16日は国連が制定した「世界食料デー」。
私たちはこの日におにぎりアクションという活動を行いました。この活動はおにぎりの写真を投稿することで、アフリカ・アジアの子供たちに給食を届けることができます。一人でも多くの子どもたちに給食を届けましょう！



Aファーム収穫祭

3 12 13 15



新潟SDGsアワード奨励賞を受賞しました！

SDGsの取組を推進する「SDGsにいがた」準備委員会から「服のチカラプロジェクト」が奨励賞に選ばれました。



海外の子どもに服

